

ショウベンノキ

科名 ミツバウツギ

別名 ヤマデキ

学名 *Turpinia ternata*



区分 木本類

分布 四国（高知県）、九州南部、沖縄、台湾

葉の形 楕円形、長楕円形

葉の縁 鋸歯

葉の先 鋭形

葉の種類 3出複葉

葉の付方 対生

葉の基部 くさび形

実の種類 球果

花・萼色 白色

説明

亜熱帯の常緑樹林内に生育し、高さ3-4m、ときには15mにもなる小高木です。葉は3つの小葉からなる3出複葉、まれに1個または5個の小葉からなります。小葉は楕円形で表面に光沢があり、無毛、縁には浅い鋸歯があり、長さ7-12cm、幅2.5-5cmです。花は円錐花序で多数の白色の花をつけます。実は、径7-10mmの球形で赤色に熟します。